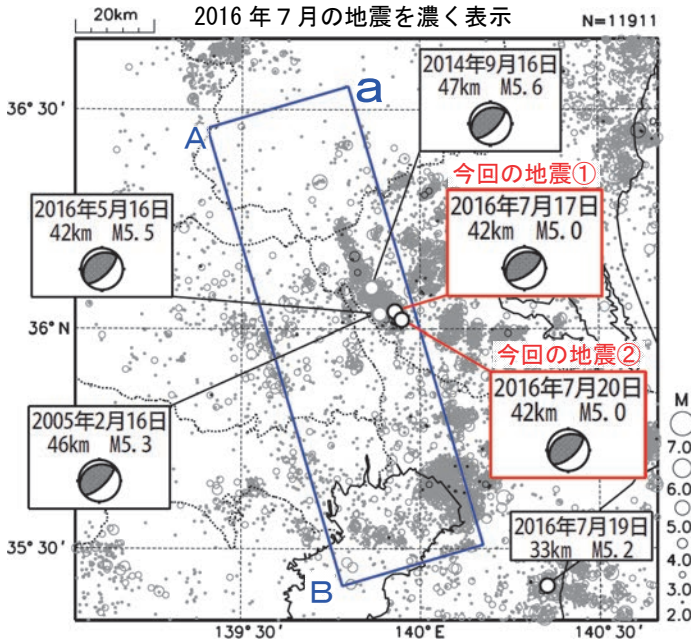


7 月 17 日、20 日 茨城県南部の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2016 年 7 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 2.0$)

2016 年 7 月の地震を濃く表示

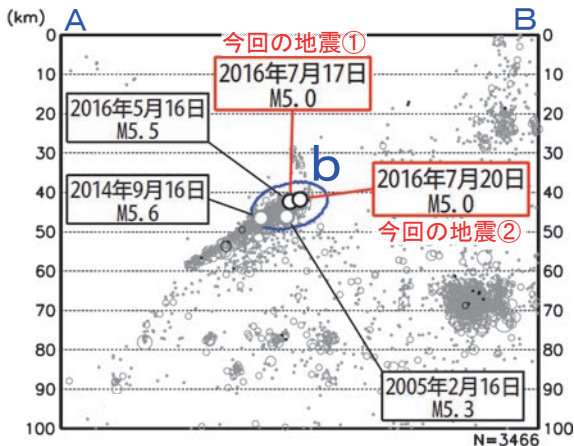


2016 年 7 月 17 日 13 時 24 分 (今回の地震①) と 20 日 07 時 25 分 (今回の地震②) に、いずれも茨城県南部の深さ 42km で $M5.0$ の地震 (最大震度 4) が発生した。これらの地震は、発震機構が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。20 日の地震の発生後にはややまとまった地震活動がみられた。

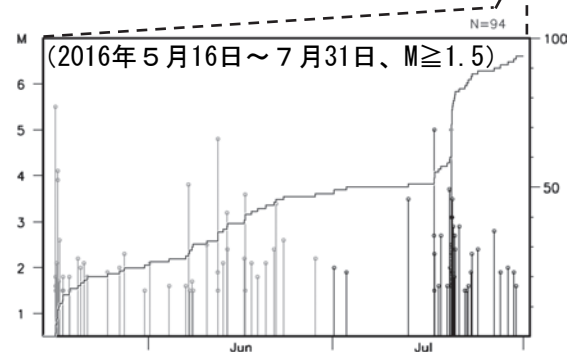
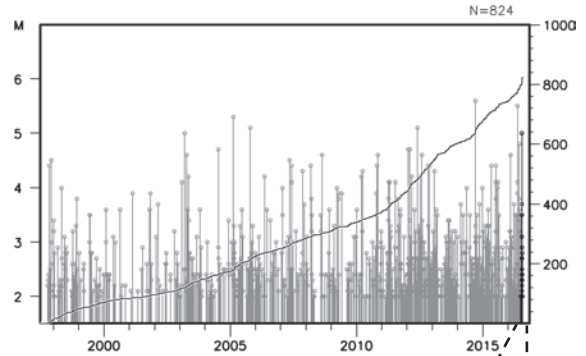
1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 b) は、活動が活発な領域で、 $M5$ 程度の地震がしばしば発生している。最近では、2016 年 5 月 16 日に $M5.5$ の地震 (最大震度 5 弱) が発生している。

1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、 $M6$ 程度の地震が時々発生している。

領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

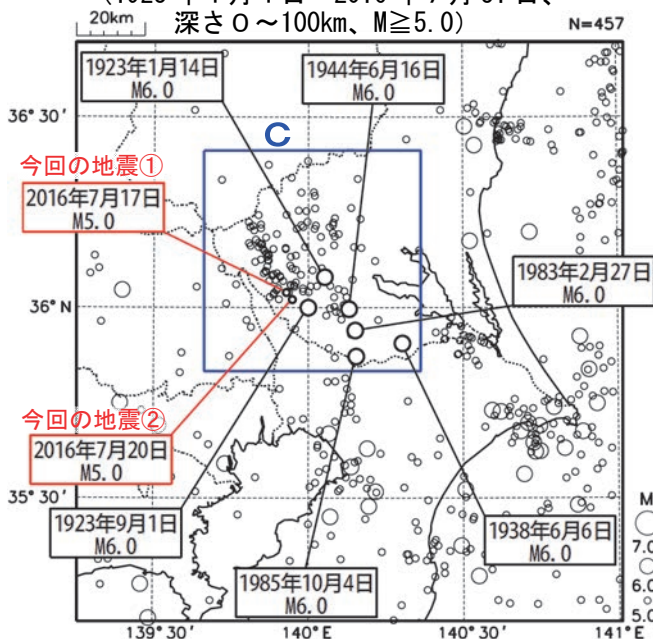


領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2016 年 7 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$)



領域 c 内の M-T 図

